

# 令和2年第1回臨時会

臨時会が5月8日に開催され、新型コロナウイルス感染症対策に関する補正予算など、4議案を審議し、いずれも全会一致で可決、承認しました。ここでは、本会議での議案に関する質疑の一部をお知らせします。

※この記事は各議員が要約して執筆しています。

## 柏清風

ごとうこういちろう  
後藤 浩一郎

### 新型コロナウイルスへの対応

**Q**市の取組と今後の対応は。予備費と補正予算の使い分け、補正予算を専決処分する考えは。財政調整基金<sup>知+</sup>の繰入金約20億8,500万円の影響は。国の補助金等の財源確保、市民への周知は。  
**A**対策本部を設置し、3月17日からPCR検査をし、4月20日には宿泊施設を借り上げ無症状者等の受入れを開始。今後は市民支援や医療衛生対策を実施。予備費で対応可能なら予備費、大規模なものは補正予算。専決処分は状況に応じ対応。基金取崩しは、現時点は財政需要や収入減に対応できる。国の補助は最大限活用。

周知はホームページに特設ページを開設。

### 事業者への支援

**Q**独自支援の柏市中小企業支援給付金<sup>知+</sup>とウチめし柏実証プロジェクト<sup>知+</sup>の概要は。  
**A**柏市中小企業支援給付金は、売上げが減少している事業者に20万円交付。ウチめし柏実証プロジェクトは、市内の飲食店が連携するデリバリー事業の支援をする。  
**Q**個人経営の居酒屋などをモデルにして制度の見える化を行っては。  
**A**モデルケースで見える化できるように取組を進めていきたい。

減少を80%と見込んで8,600社となる。  
**Q**売上げ減少を対前年比10%にすると対象は何社か。

**A**1,000社ぐらい増える。  
**Q**給付金を20万円とした根拠は。  
**A**他市や県の給付を参考にした。

## 柏愛倶楽部

やました ようすけ  
山下 洋輔

### 新型コロナ対策に関わる補正予算

**Q**5月の保育料と給食費は請求せず、実費を後払いに変更すべきではないか。  
**A**必ず返金するので待ってほしい。  
**Q**休業中のテナント家賃の補償や家賃減

免への協力金は検討しているか。  
**A**国の制度を見極めながら検討する。  
**Q**放課後等デイサービス<sup>知+</sup>事業者の運営体制やニーズをよく把握できているか。  
**A**要望を把握し、支援を検討する。

## 柏愛倶楽部

すえなが やすぶみ  
末永 康文

### 新型コロナ対策

**Q**財政調整基金<sup>知+</sup>を切り崩し、100億ぐらいの予算を組むべきだ。コロナ問題は命に関わる。正確な情報を発するべきだ。  
**A**基金の活用も含め財源確保に努める。

広報かしわは不十分なものが多々あり、情報提供、臨時的部分も含め対応したい。  
**特別定額給付金<sup>知+</sup>**  
**Q**6月中旬給付でなく即出すべきでは。  
**A**極力早く給付できるよう努力する。

## 公明党

たなか すずむ  
田中 晋

### 住居確保給付金

**Q**本市の支給要件と支給額は。生活が厳しい人、一人暮らしの学生への対応は。  
**A**単身世帯は、収入12万2,000円以内、資産48万6,000円以内で給付上限は4万1,000円。夫婦と子供2人の世帯では、収入24万7,000円以内、資産100万円以内で給付上限は5万3,000円。生活に困っている方には、資金貸付制度や生活保護の説明等を行っている。学生に対しては、例えば夜間大学に通いながら就労を目指す場合は対象となる。

### 特別定額給付金<sup>知+</sup>

**Q**DVで本来の住所が異なる人や出生届が出ていない人の該当者との対応は。自ら申請が困難な高齢者等への対応は。給付金を狙った特殊詐欺の現状と対応は。  
**A**配偶者の暴力等で本市に避難している方の申請は、4月30日現在28名で本市で支給。無戸籍の方は把握していないが、相談があれば迅速に対応する。自らの申請が困難な方は、代理人の申請が可能。給付金を装った特殊詐欺は確認していないが、広報等で注意喚起に努める。

## 日本共産党

わたべ かずこ  
渡部 和子

### 国民健康保険の傷病手当

**Q**傷病手当の対象に個人事業主、フリーランスも加えるべきではないか。  
**A**緊急的、特例的な措置として被用者のみを対象にした。対象者の拡大は財源が必要になり、難しい。  
**Q**青色申告だけでなく、白色申告の専従者も対象になるか。  
**A**国の財源手当てを確認して対応する。

### コロナ対応の補正予算

**Q**市補正予算には医療機関への支援がない。医療機関の状況はつかんでいるか。  
**A**全体として医業収入が下がっていると聞いている。  
**Q**中小業者支援の20万円は評価する。商工会議所も要望している、融資の信用保証料<sup>知+</sup>負担の検討はしなかったのか。  
**A**今後の事業者の動向を見て検討する。

## みらい民主かしわ

はまだちかこ  
浜田 智香子

### 通所支援事業所支援

**Q**放課後等デイサービス<sup>知+</sup>の利用追加発生における、事務負担軽減策はどうか。  
**A**事業所の事務負担増になることから、煩雑な事務を市が行うことで負担の軽減を図った。

**Q**継続的な支援についてはどうか。  
**A**給付金は早く届くように、また、今後は家庭の状況も勘案して考えていく。



### ひとり親世帯臨時特別給付金

## みらい民主かしわ

すずき せいじょう  
鈴木 清丞

### 柏市中小企業支援給付金<sup>知+</sup>に関して

**Q**対象の企業数は何社か。  
**A**中小企業7,200、個人事業主3,600合わせて10,800社。売上対前年比20%

## 市民サイド・ネット

はやし さえこ  
林 紗絵子

### 国民健康保険の傷病手当

**Q**傷病手当は自営業やフリーランスが対象外で問題である。現在の市内感染者数40人から考えれば、対象を広げても財政への影響は少ないのではないか。  
**A**上限日額約3万円まで最大1年半で計算すると1人1,600万円程度と考える。  
**Q**PCR検査陰性濃厚接触者は対象か。

**A**傷病がある場合のみが対象である。  
**Q**国保料金の減額補正は検討したのか。  
**A**値上げは避けられず減免を周知する。



(写真はイメージ)

## 市民サイド・ネット

まつもと ひろみち  
松本 寛道

### 必要とされる業種への雇用の転換

**Q**厳しい状況の中で20万円の支援では賃料1か月分に満たないのではないか。  
**A**情勢に合わせて支援を行いたい。  
**Q**雇用が失われて困っているが、一方で

人手不足で困っている業種もある。農業や小売業へ雇用の転換を促していく必要があるのではないか。  
**A**ハローワーク等の意見をいただきながら雇用促進に努めたい。

## 無所属

うちだ ひろき  
内田 博紀

### 議案第3号について

**Q**国の緊急経済対策、自治体として満足しているか。  
**A**国がさらなる支援として雇用調整助成金の拡充、また中小企業への家賃負担軽

減についても既に検討されている。さらなる追加支援が組まれてくると想定している。感染状況がどうなるかによってまた新たな支援というのも今後打ち出されてくると認識している。

## 臨時会の議案の議決結果

◎は全会一致、○は賛成多数、×は否決

番号	件名	審議結果
<b>市長提出議案</b>		
条例改正	1 専決処分(税条例及び都市計画税条例の一部改正)	◎
	2 国民健康保険条例の一部改正	◎
2年度補正予算	3 一般会計	◎
	4 国民健康保険事業特別会計	◎



### セーフティーネット保証4号、5号

中小企業者への資金供給の円滑化を図るため、千葉県信用保証協会が通常の保証限度額とは別枠で保証を行う制度のこと。4号が突発的災害(自然災害等)の発生に起因して売上げが減少している場合、5号が業況が悪化している業種(国が一定期間ごとに定めるもの)に属することにより影響を受ける場合が対象となる

### 放課後等デイサービス

児童福祉法の規定に基づき、学校(幼稚園及び大学を除く)に就学している障害児に、授業の終了後または休業日に、生活能力の向上のために必要な訓練、社会との交流の促進その他の便宜を供与すること



### 財政調整基金

自治体における、景気の変動や国の制度改革による収入の減少、災害などの突発的な支出に備えるための基金